



2011年 9月 1日(木)～

2011年 10月20日(火)の活動

○ 第12回北陸(日本)・韓国経済交流会議 9月5日(月)～7日(水) 韓国・慶州市

日本側からは当連合会永原会長はじめ、中部経済産業局紀村局長ら経済団体トップと三県の自治体等から42名、韓国から57名の合計99名が参加した。

東日本大震災への韓国からの支援に対するお礼の後、震災の北陸経済への影響、北陸と韓国の新たな連携など北陸・韓国の理解を一層深める全体会議を開催した。

昨年度の薬業専門分科会を拡大し医薬(漢方・韓方)、医療機器、医療観光等をテーマとした「複合医療専門分科会」、今回初めて食品加工産業における海外展開や国・地域・企業間連携を取り上げた「食品加工専門分科会」の2つの分科会による議論を実施した。

また、慶尚北道内のPOSCO浦項製鉄所の視察、また港湾物流など個別意見交換を行った。

【永原会長 セミナー開会挨拶(要旨)】

北陸3県の2010年の貿易総額では、韓国は中国に次ぐ第2位で非常に大きなシェアを占めている。今回の会議が、北陸と韓国との「新しいパートナーシップ」構築に繋がる糸口となり、両国・地域が日本海を挟み、益々発展していくために役に立つ会議になることを切に願う。(担当:山本)

○ 野田新政権への要望活動*1

9月13日(火) 東京都内

塩谷専務理事ほか、民主党筆頭副幹事長の鈴木克昌 衆議院議員に、「野田新政権に対する北陸経済界からの要望」を行うとともに、国土交通省や経済産業省、北陸3県選出国會議員などに要望内容を説明した。(担当:伊東)

○ 第16回三経連経済懇談会*2

9月15日(木)～16日(金) 仙台市

北海道、東北、北陸の三経連連合会の会長・副会長をはじめ45名が参加。当連合会からは永原会長ほか16名が参加した。

最初に三経連連合会の各会長から挨拶があり、永原会長から、

- ・「西日本経済協議会」を通じた東日本大震災被災地への支援
- ・北陸新幹線全線整備の実現ほか社会インフラ整備の促進

の2点を中心に話があった。懇談では、今回の基本テーマ『大震災からの復興と』に基づき、2つの個別テーマについて意見交換が行われた。

テーマI「大震災からの復興と災害に強い地域づくり」では、犬島副会長から、『社会資本の整備による「一極一軸型」から災害に強い「分散複軸型」国土への転換』の意見発表があり、質疑応答では、北陸新幹線による東海道新幹線の代替補完機能の評価の概要について、山崎常任理事が回答した。

続いて、以下の5項目の国等への要望を決議した。(11月に要望活動予定)

1. 東日本大震災被災地域の早期復興に向けた支援策の強力な展開
2. 地域産業の競争力強化や新産業育成に向けた支援体制の強化
3. 地域産業の発展と災害に強い地域づくりに向けたインフラ整備の推進
4. 国内外に対する観光戦略の推進
5. 産業・生活に不可欠な安定的かつ経済的なエネルギーの維持確保

また、16日には、東松島市内の被災地を視察した。(担当:中西)

○ 西日本経済協議会・東日本大震災復興支援本部のボランティア活動

9月21日(水)～23日(金) 宮城県南三陸町

当会からの2名を含む西経協の会員事務局スタッフ合計40名が、津波被害により更地化した同町志津川地区の土砂中の埋設物を「金属」「ガラス」等に分別する作業を行った。(担当:伊東、中西)

○ 第53回西日本経済協議会 総会*2

10月6日(木) 金沢市

中部、関西、四国、九州、中国、北陸の六経連連合会の会長・副会長をはじめ156名が参加。当連合会からは永原会長ほか64名が参加した。

北経連「災害に強い国づくりと空洞化回避に向けた産業支援について」等、各経連連合会の代表から意見発表があり、関経連 安藤西経協震災復興支援本部本部長代理から同本部活動報告、被災地から高橋東北経連会長の意見発表等があった。

山内昌之氏による記念講演「幕末維新に学ぶ現在」の後、以下4点を柱とする決議を採択した。

1. 東日本大震災からの復興
2. 災害に強い国づくり
3. 空洞化回避に向けたわが国の産業競争力の強化
4. 持続可能な社会を目指した制度改革

(担当:中西)

○ 西日本経済協議会 要望活動^{※2}

10月18日(火) 東京都内

10月6日の総会決議を受け、幹事経連である北経連永原会長含む六経連の代表が、以下の政党、省庁に対し面会の上、要望書を提出した。

- ・民主党 城島幹事長代理、石関副幹事長
- ・首相官邸 藤村内閣官房長官
- ・国土交通省 奥田副大臣
- ・経済産業省 北神政務官
- ・財務省 五十嵐副大臣
- ・総務省 福田政務官

(担当：中西)

○ 会員懇談会(福井)

10月20日(木) 福井市内

永原会長、川田副会長ほか38名が参加、
・北陸新幹線の敦賀延伸
・電力の安定供給
をテーマに自由懇談を行い、活発な意見交換を行った。(担当：中西)

お知らせ

□ 11月11日(金)web投票締切

BBCワールド・チャレンジ2011で「春蘭の里」(石川県能登町)を応援しよう

里山を活かしたエコーツリズムなどを行っている「春蘭の里」が、BBC(英国放送協会)による草の根のプロジェクトを表彰する標記企画において、世界中から応募の600超のプロジェクトの中から、12のファイナリスト(日本初)に選ばれました。

現在、インターネット上の特設サイト(<http://www.theworldchallenge.co.uk/>)で投票が行われており、1人1票の投票の結果、ファイナリストに残った12のプロジェクトの中から、最優秀賞1組、優秀賞2組が選ばれます。

「春蘭の里」プロジェクトに投票することで、国際社会における「春蘭の里」の認知度向上と、それによる北陸への外国人旅行者の増大など、大きな波及効果が期待されます。

会員企業役員およびその家族のみなさまにおかれましては、投票参加にご協力願います。

お問い合わせは

石川県企画新興部 中江田主任企画員

TEL 076-225-1318 まで

※ 当連合会では、新規会員を募っております。会員の皆様にはお知り合いの方に広くお声をかけていただき、ご紹介を賜れば幸いです。(TEL076-232-0472)

□ 11月11日(金) 13:00~17:00

6次産業経営力向上セミナー

全国の農林漁業者等の6次産業化の取組を支援するため、本年3月に「六次産業化法」が施行された。当セミナーは、農業生産に参入しようと考えている企業、金融機関、6次産業化プランナー等を対象に「6次産業経営力」の向上を目的に開催される。

関心のある方は奮って参加ください。

- ・場所：(財)石川県地場産業振興センター本館3F
- ・定員：100名(入場無料、事前申込みが必要)
- ・主催：野村アグリプランニング&アドバイザー株式会社(NAPA) 藤田、石井
- TEL 03-3281-0780 FAX 03-3281-0789
- HP <http://www.nomuraholdings.com.jp/company/group/napa/>
- ・後援：日本政策金融公庫ほか

□ 11月12日(土) 13:30~16:30

日本地域経済学会 第23回金沢大会

地域公開シンポジウム

「現代日本の地域産業論～北陸から21世紀の地方都市像を展望する」

- ・場所：石川県文教会館401大会議室
- ・定員：120名(無料、事前申込みが必要)
- ・講師：福井県立大学 南保勝氏
富山大学 小柳津英知氏
金沢学院大学 竹味能成氏
- ・主催：日本地域経済学会
- ・共催：金沢大学人間社会研究域附属地域政策研究センター、北陸地域政策研究フォーラム
- ・お問い合わせ先：上記 地域政策研究センター
TEL 076-264-0320 FAX 076-264-5444

今後の主な活動予定

□ 11月8日(火)

第38回北陸地方経済懇談会 (経団連との懇談会)

<場所：ANAクラウンプラザホテル金沢>

□ 12月20日(火)

第39回三県知事との懇談会

<場所：ユアーズホテルフクイ>

※1 「野田新政権に対する北陸経済界からの要望書」は、当連合会HPの「主要活動」の「提言・要望活動」より閲覧することができます。

※2 各懇談会、総会における「決議」および「要望書」は、当連合会HPの「プレスリリース」より閲覧することができます。

○北経連トピックNo.101(H23.6.2発行分)より当連合会HPに掲載しております。バックナンバーのお問い合わせは中西まで。(TEL076-232-0472)